

ノロウイルス感染の予防 ～安全に嘔吐物を処理する～

ノロウイルスの流行拡大を防ぐには、発病者から他の人へ感染する「二次感染」の防止が大切です。衛生的な手洗い（教材カード平成22年7月No.4参照）のほか、嘔吐した場合には、迅速かつ確実に嘔吐物の処理を行う必要があります。

嘔吐物処理セットをすぐ手の届くところに準備しておくとい良いでしょう。

◆ 嘔吐物処理セット ◆

- ・専用バケツ
- ・【取扱注意】次亜塩素酸ナトリウム水溶液
（塩素系漂白剤）
- ・回収用ビニール袋 5枚程度
- ・防護具（エプロンなど使い捨てが望ましい。）
- ・使い捨て手袋、マスク
- ・ペーパータオル、新聞紙など
- ・水



◆嘔吐物の処理方法◆

①



防護具(エプロンなど)、手袋、マスクを着用する。

②

1000ppmの
消毒液を作る。



作成例

水500mlに対し、ペットボトル
キャップ2杯(10ml)の塩素系
漂白剤をバケツに入れる。

③



汚物をペーパータオルなどで静かに覆い、汚物の量とほぼ同量の②の消毒液を飛び散らないように静かに注ぐ。

④



さらに、ペーパータオルなどで**外側から内側**に向けて静かに拭き取り、ビニール袋に入れる。

⑤



拭き取ったあとの床は、もう一度ペーパータオルなどをかぶせて広い範囲を消毒液で拭き取り、ビニール袋に入れて、捨てる。

⚠ **手袋や防護具は表の面を包み込むように外し、ビニール袋に入れて、捨てること。**

